

2026.8.22

2026年度 愛知県U12後期リーグ競技取り決め事項

① 競技規則について

- ・JBAバスケットボール競技規則の「ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点」を適用して、一部後期リーグ競技取り決め事項に示し、修正して行う。
- ・マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。

<確認事項（尾張・三河共通）>

- ・ゲーム時間は、1Q5分、ハーフタイム3分とする。
- ・4Qを終了して同点のときは、2分間のインターバル後、3分間のオーバータイム（延長）を必要な回数行う。
- ・前ゲーム遅延のときは、ゲーム終了後10分間の練習時間を確保する。
- ・日程表の左側チームのユニフォームを淡色とし、TO席に向かって右側のベンチとする。
- ・ユニフォームの下にTシャツは着用しない。腕や脚のコンプレッションスリーブ、ヘッドギア、リストバンド、ヘッドバンドは全て同じ単色を着用する。
- ・第1Qから第3Qまでにプレーヤーが怪我や出血をした場合、プレーヤーの治療時間が約60秒以内であれば、プレーヤーは交代しなくてもよい。また、怪我等の状況確認や介抱・介助のため、審判の指示に従いベンチ内の人がコートに立ち入ったときにおいても、当該プレーヤーは、必ずしも交代しなくてもよい。
- ・テクニカルファウル2個あるいはアンスポーツマンライクファウル2個、もしくはテクニカルファウルとアンスポーツマンライクファウルを1個ずつ記録されたプレーヤーは、失格・退場になるが、ベンチの端に留まることができる。
- ・ゲーム開始時（あいさつ）は、手紙の交換、手土産の交換は行わない。手紙の交換、手土産の交換を行うのであれば、ゲーム開始3分前までに行う。
- ・暴風警報等が発令されたときは、施設の閉開館状況に従う。
- ・天候不良（台風など）によりゲームが実施できないときは、代替日の確保に努めるが、会場の空き状況やゲーム日程により、そのゲームを中止することもある。

<尾張>

- ・ゲーム終了後、B戦を実施しない。
- ・ゲーム終了後、相手ベンチへのあいさつは行わず、速やかに荷物を持ってベンチから移動する。（徹底）
- ・中スポーツセンターでゲームを行うチームは、1時間前集合とし、ゲーム後は速やかに退館する。また、荷物は観覧席に置かず、指定された会議室に置く。（観覧席は、ゲームの応援と次のゲームがあるチームのみとする）
（例）ゲーム後にオフィシャルがあるときは、オフィシャルを行う者のみ残り、その他は速やかに退館する。審判も同様とする。

※参加チーム数に対して、観覧席数が少なく、休憩スペースもないため

<三河>

- ・ゲーム終了後、相手ベンチへのあいさつは行わず、速やかにB戦を開始する。
- ・ゲーム時間は、5分ランニングタイムとする。ただし、フリースローはタイマーを止める。
- ・攻撃するバスケットは、ゲーム終了時のバスケットとし、センターサークルでのジャンプボールで始める。
- ・タイムアウトはなしとする。交代はボールがデッドであれば可能とする。
- ・審判、タイマー、得点板は両チームで担当する。スコアラー、コミッショナーは不要とする。
- ・B戦においても、審判は必ずレフェリーシャツ（上着）を着用する。（徹底）

② リーグにおける順位決定方法について

- ・勝ち点方式で順位を決定する。
※勝ち：3点 負け：1点 棄権：0点
- ・2チームの勝ち点が同じときは、当該チームのゲーム結果で順位を決定する。
- ・3チーム以上の勝ち点が同じときは、当該チーム間の得失点差で順位を決定する。
- ・上記の方法で決まらないときは、当該チーム間の総得点で順位を決定する。
- ・いずれの場合でも順位が決定できないときは、抽選により順位を決定する。
- ・天候不良によりゲームが実施できなかったときは、リーグ日程終了時の勝ち点により順位を決定する。

③ ゲームエントリーについて

- ・前ゲーム開始までにメンバー表とチームメンバー一覧表（PDF）を本部に提出する。第1ゲームのチームは30分前までとする。
- ・メンバー表は、コーチ欄に記載されているコーチが提出し、最新年度のTeamJBAコーチ証（デジタル登録証可）を提示する。
- ・ゲーム開始時間に遅れたチームは、棄権したものとみなす。
- ・メンバーのコーチ欄は、実際にゲームを指揮する者を記載する。
- ・ゲームの指揮を執るコーチは、必ずE級コーチライセンス以上のコーチライセンスの取得を必要とする。
- ・メンバー表に記載がないプレーヤーは、スコア記載だけであっても、ベンチに入れない。
ただし、中学生以上は、スタッフとしてベンチに入ることは可能とする。（JBA登録の一覧表に記載があること）
- ・ゲーム進行の遅延が無いように各チームエントリーを速やかに行う。
 - 1Q：1分前に整列し、確認する。
 - 2Q：1Q終了後に整列し、確認する。
 - 3Q：2Q終了後に整列し、確認する。
 - 4Q：3Qと同一メンバーであれば、口頭での伝達を可能とする。
3Qと変更するメンバーがいるときは、整列し、確認する。

④ 帯同審判について

- ・帯同審判ができないときは、各チームで別の審判員を帯同させる。
- ・帯同審判は、JBA審判E級以上のライセンスとする。
- ・ゲームの指揮を執るコーチに本部が指定するコーチ証を渡すとき、必ず TeamJBA コーチ証（デジタル登録証不可、PDF 登録証）を確認する。（徹底）
- ・審判を行うときには、規定された服装を着用する。なお、セカンドユニフォーム（短パン）を着用するときは、上下で揃えて着用時は黒色のソックス、ウエアはハーフパンツに入れる。（後期リーグについてもセカンドユニフォームの着用を認める。）

⑤ オフィシャルとマンツーマンコミッショナーについて

- ・オフィシャルを行うときは、大人が必ず1名付き添うこと。
- ・MCを行うときは、必ず立って行うこと。

⑥ その他注意事項

- ・得点板に掲示するチーム表記は、各チームで準備し、ゲーム前に掲示すること。
- ・会場によっては、車の台数制限があるため、チーム内による乗り合わせ、公共交通機関、民間のコインパーキングを利用すること。チームへの苦情やルール違反があったときは、**チーム名を公表し**、今後、チームにペナルティを科すことがあります。
- ・大会注意事項に記載されているにも関わらず、スタッフ、保護者、プレーヤーに伝わっていないことが多いため、周知徹底すること。
- ・応援については、2026 U12部会 チーム説明会 大会参加の諸注意事項＜応援＞を確認し、チームで徹底すること。

※ 前期リーグにおいて徹底されていない事項、変更のある事項については、朱色にて表示しています。